

令和 6 年度 ACP 勉強会 実施報告

令和 7 年 1 月 21 日
練馬区地域医療課

目次

- 1 ACP勉強会の概要
- 2 ACP勉強会 基礎編 結果報告
- 3 令和6年度第1回ACP勉強会 実践編 結果報告
- 4 次回以降について（次年度含む）
- 5 今後のスケジュールについて

1 ACP勉強会の概要

【目的】

- ・ ACPについての共通認識を図る
- ・ ACPを知ることによって今後の支援に繋げる

【対象】

- ・ ACPを知らない、知っているが実践していない、
区内の医療介護に従事する医療・介護専門職

【実施方法】

- ・ ACPについて基本的な知識を身に着けるための講義形式の基礎編、
グループワークでACPの実践を体験する実践編の2部構成
- ・ 基礎編は、YouTubeにて公開
- ・ 実践編は、対面にて年2回開催

2 ACP勉強会 基礎編 実施報告（令和6年12月末時点）

実施内容詳細

【基礎編の概要】

- ・実施方法：オンラインで実施。YouTubeで10月1日より公開
- ・公開方法：一般公開
- ・講師：練馬総合病院 副院長 栗原先生

【講義内容、再生数（12月末時点）】

- | | |
|--------------------------------|------|
| ・はじめに（動画説明、講師挨拶） | 359回 |
| ・1部「ACPってなに？」 | 296回 |
| ・2部「ACPは、だれがいつするの？」 | 242回 |
| ・3部「ACPは、どうやるの？」 | 240回 |
| ・おわりに（講師挨拶） | 177回 |
| ・区のお知らせ（専門職へのACP周知セット使用方法等の解説） | 172回 |

2 ACP勉強会 基礎編 結果報告（令和6年12月末時点）

アンケート結果（令和6年12月末時点）

【アンケート概要】

【期 間】 令和6年10月4日～令和6年12月31日

【実施方法】 Logoフォームによる回答

【回 答 数】 47件

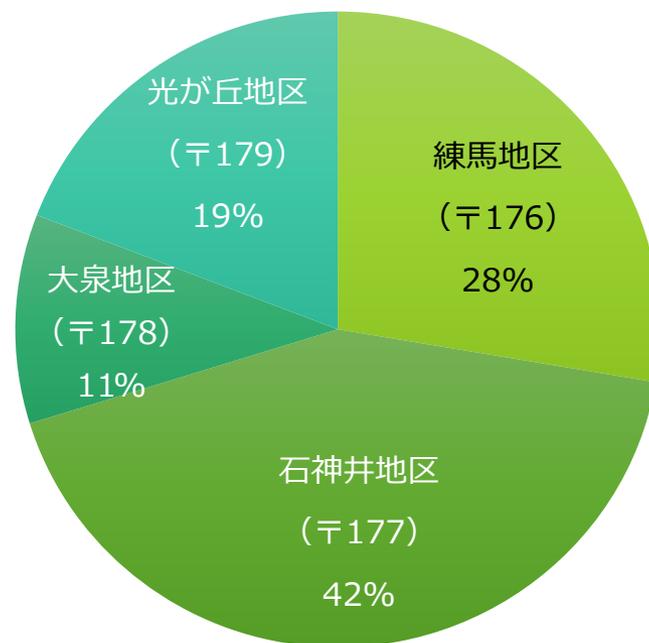
回答者内訳 次スライド以降参照

参加者の事業所所在地

- 「石神井地区」が42%でもっとも多く、次いで「練馬地区」が28%であった。

(n=47)

年代	人数
練馬地区 (〒176)	13
石神井地区 (〒177)	20
大泉地区 (〒178)	5
光が丘地区 (〒179)	9



※構成比は小数点以下第1位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

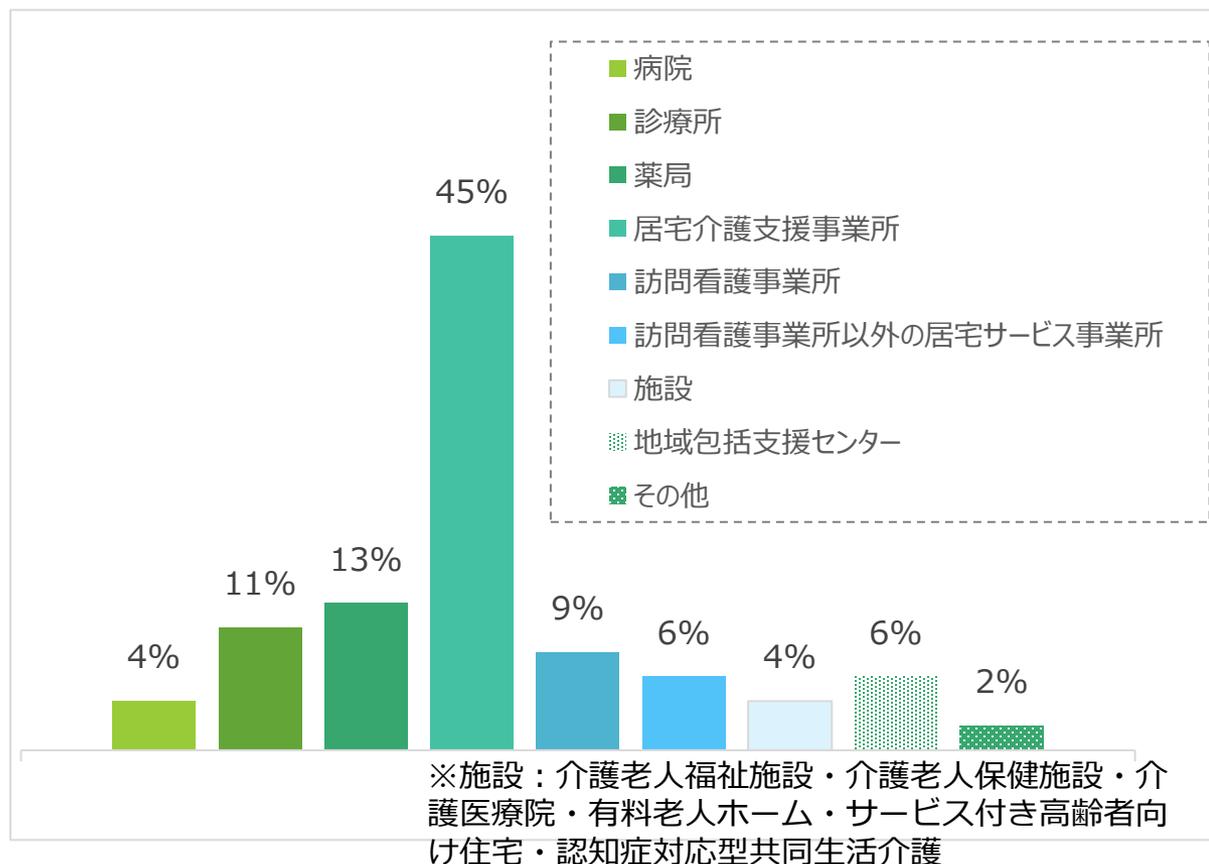
参加者の働いている事業所

- 「介護支援事業所」が45%でもっとも多く、次いで「薬局」が13%であった。

(n=47)

事業所	人数
病院	3
診療所	5
薬局	6
居宅介護支援事業所	21
訪問看護事業所	4
訪問看護事業所以外の居宅サービス事業所	3
施設	2
地域包括支援センター	3
その他	1

小規模多機能型居宅介護 1件



※構成比は小数点以下第1位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

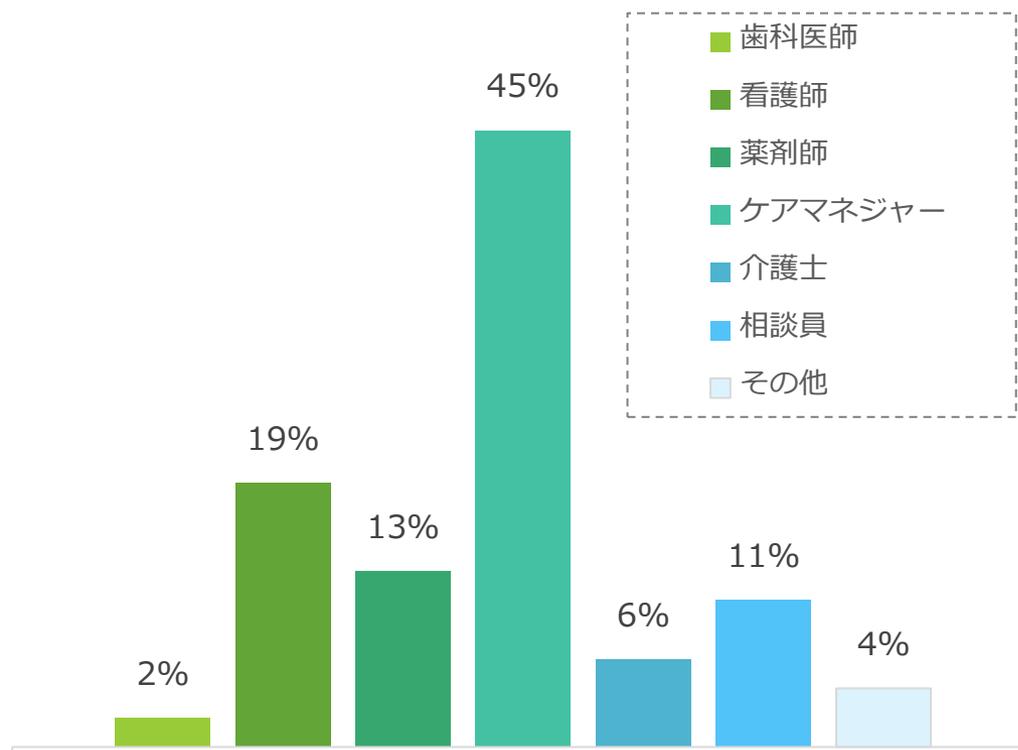
参加者の職種

- 「ケアマネジャー」が45%でもっとも多く、次いで「看護師」が19%であった。

(n=47)

職種	人数
歯科医師	1
看護師	9
薬剤師	6
ケアマネジャー	21
介護士	3
相談員	5
その他	2

診療コーディネーター 2件



※介護士：ホームヘルパー・介護福祉士
※相談員：社会福祉士・医療相談員・支援相談員・精神保健福祉士

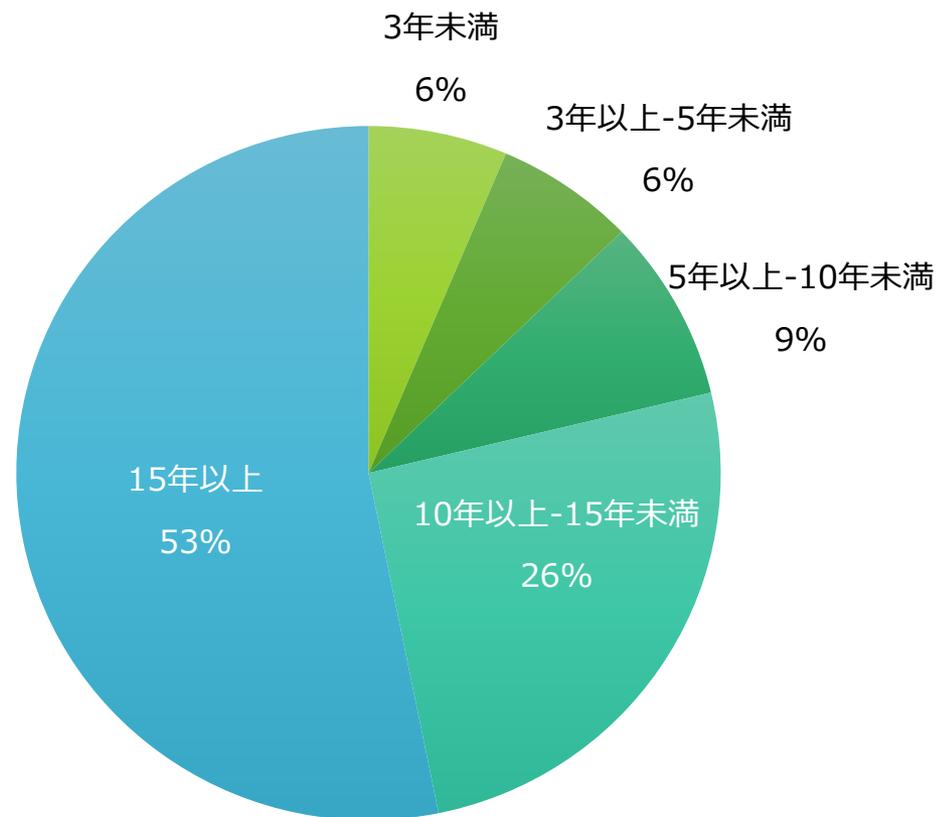
※構成比は小数点以下第1位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

参加者の経験年数

- 「15年以上」が53%でもっとも多く、次いで「10年以上-15年未満」が26%であった。

(n=47)

経験年数	人数
3年未満	3
3年以上-5年未満	3
5年以上-10年未満	4
10年以上-15年未満	12
15年以上	25



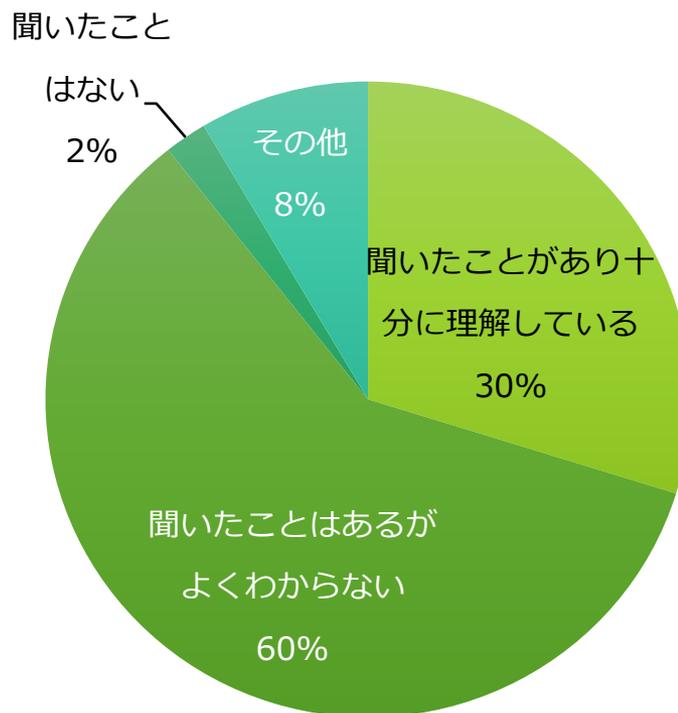
※構成比は小数点以下第1位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

本勉強会（基礎編）へ参加される前のACPの実施状況

- 「聞いたことはあるがよくわからない」が60%でもっとも多く、次いで「聞いたことがあり十分に理解している」が30%であった。

(n=47)

理解度	人数
聞いたことがあり十分に理解している	14
聞いたことはあるがよくわからない	28
聞いたことはない	1
その他	4



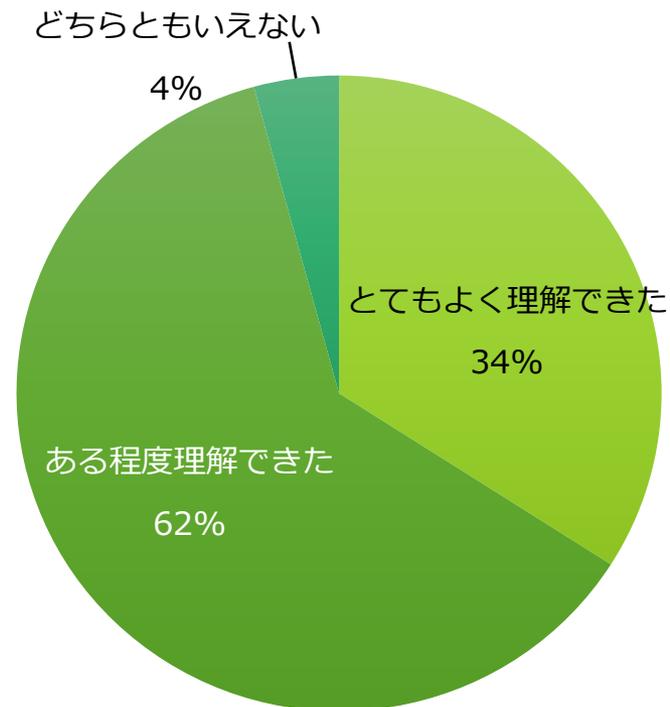
※構成比は小数点以下第1位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

本会（基礎編）の理解度

- 96%が「理解できた」と評価した。（「とてもよく理解できた（34%）」、「ある程度理解できた（62%）」）

(n=47)

満足度	人数
とてもよく理解できた	16
ある程度理解できた	29
どちらともいえない	2
あまり理解できなかった	0
全く理解できなかった	0



※構成比は小数点以下第1位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

3 令和6年度第1回ACP勉強会 実践編 結果報告

令和6年度第1回ACP勉強会実践編について

【概要】

実施日時：令和6年12月13日(金) 19時～21時

会 場：練馬区立区民・産業プラザCoconeriホール

講 師：練馬総合病院 副院長 栗原先生

参加人数：52人（定員60名）

【実施内容】

- ① 基礎編の簡単な振り返り
- ② グループワーク①
 - ・ ACPのチェックリストについてグループ内で意見交換
- ③ グループワーク②
 - ・ 事例詳細シートの内容をもとに意見交換
- ④ ACPペアワーク
 - ・ 2人1組で相手のチェックリストをもとにACPの実践
- ⑤ グループワーク③
 - ・ 全体を通じたテーマに基づき、班でKJ法によってまとめる
- ⑥ 発表・感想
- ⑦ 講師まとめ

3 令和6年度第1回ACP勉強会 実践編 結果報告

アンケート結果

【アンケート概要】

【実施方法】 Logoフォームによる回答

【回答数】 43件（回答率83%）

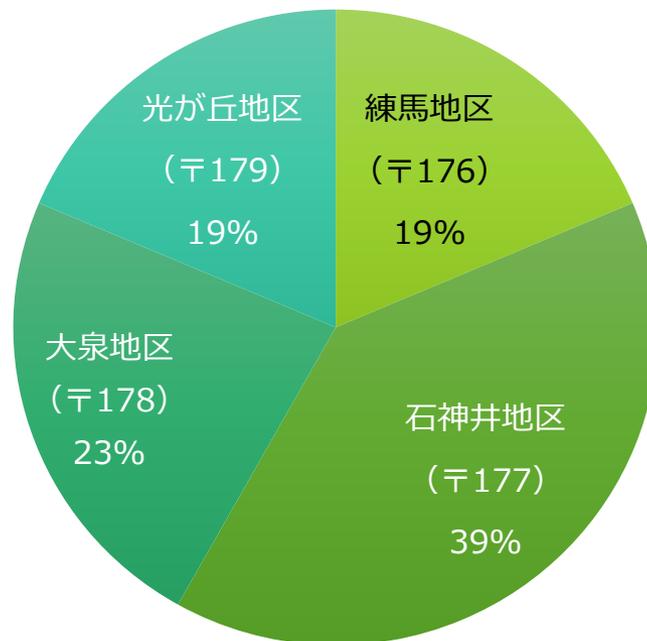
回答者内訳 次スライドのとおり

参加者の事業所所在地

- 「石神井地区」が39%でもっとも多く、次いで「大泉地区」が23%であった。

(n=43)

年代	人数
練馬地区 (〒176)	8
石神井地区 (〒177)	17
大泉地区 (〒178)	10
光が丘地区 (〒179)	8



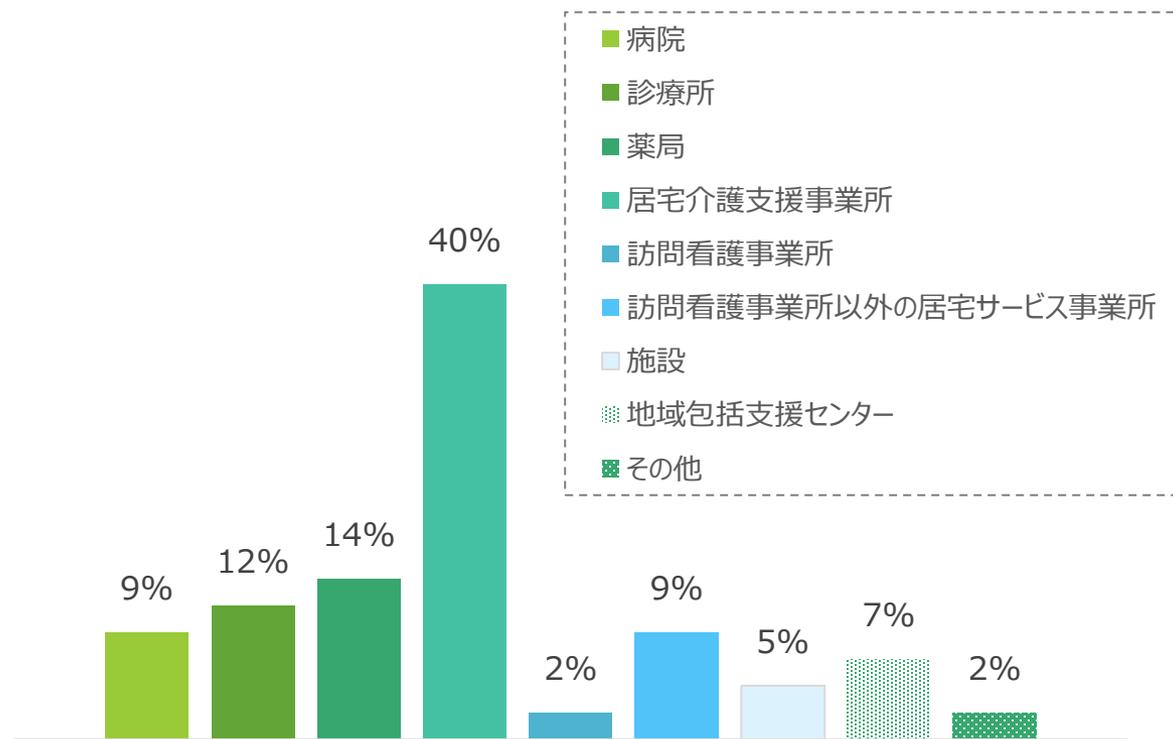
※構成比は小数点以下第1位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

参加者の働いている事業所

- 「介護支援事業所」が40%でもっとも多く、次いで「薬局」が14%であった。

(n=43)

事業所	人数
病院	4
診療所	5
薬局	6
居宅介護支援事業所	17
訪問看護事業所	1
訪問看護事業所以外の居宅サービス事業所	4
施設	2
地域包括支援センター	3
その他	1



※施設：介護老人福祉施設・介護老人保健施設・介護医療院・有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅・認知症対応型共同生活介護
 ※構成比は小数点以下第1位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

小規模多機能型居宅介護 1件

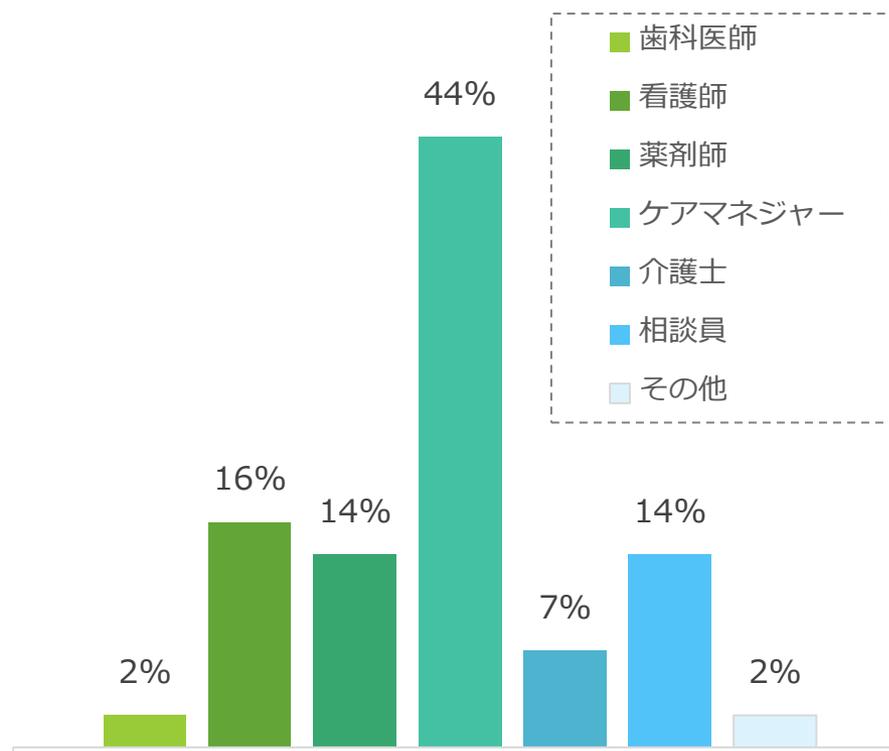
参加者の職種

- 「ケアマネジャー」が44%でもっとも多く、次いで「看護師」が16%であった。

(n=43)

職種	人数
歯科医師	1
看護師	7
薬剤師	6
ケアマネジャー	19
介護士	3
相談員	6
その他	1

診療コーディネーター 1件



※介護士：ホームヘルパー・介護福祉士
 ※相談員：社会福祉士・医療相談員・支援相談員・精神保健福祉士

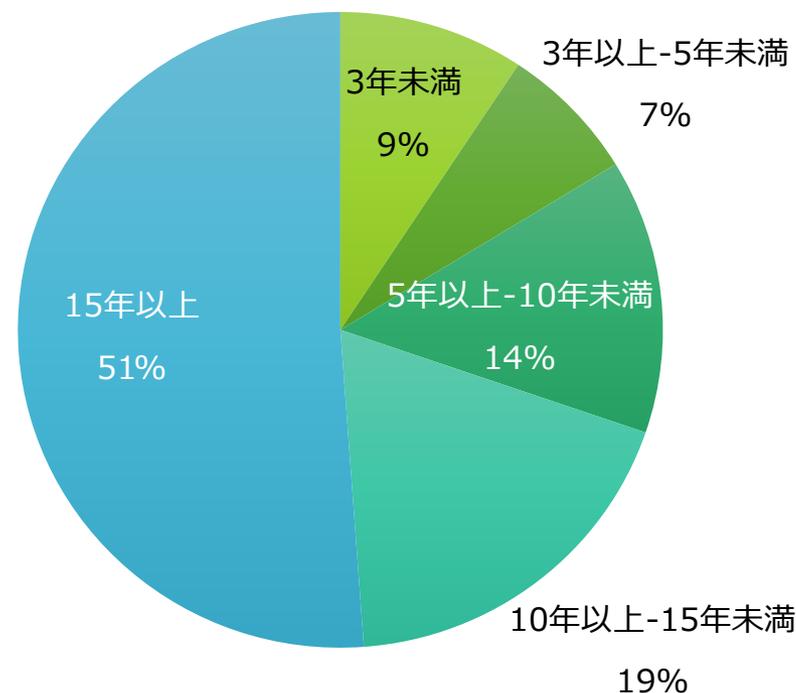
※構成比は小数点以下第1位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

参加者の経験年数

- 「15年以上」が51%でもっとも多く、次いで「10年以上-15年未満」が19%であった。

(n=43)

経験年数	人数
3年未満	4
3年以上-5年未満	3
5年以上-10年未満	6
10年以上-15年未満	8
15年以上	22

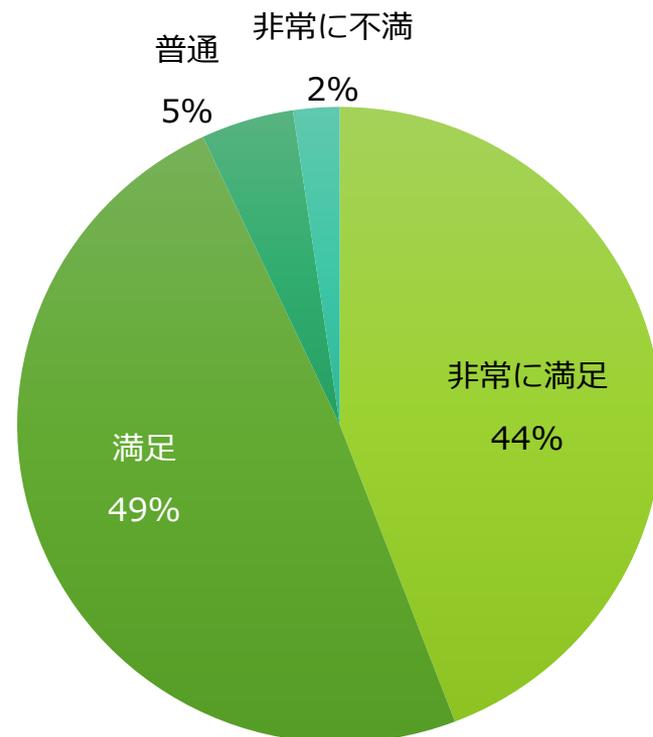


本会（実践編）の満足度

- 93%が「満足」と評価した。（「非常に満足（44%）」、「満足（49%）」）

(n=43)

満足度	人数
非常に満足	19
満足	21
普通	2
不満	0
非常に不満	1

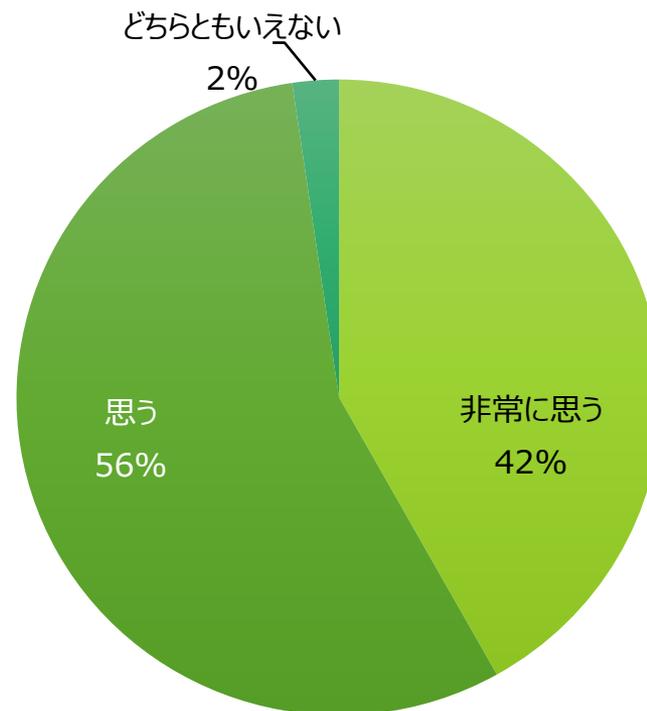


今後の業務への反映に活かせる手ごたえを得られたか

- 98%が「思う」と評価した。（「非常に思う（42%）」、「思う（56%）」）

(n=43)

満足度	人数
非常に思う	18
思う	24
どちらともいえない	1
思わない	0
全く思わない	0



本勉強会（実践編）各項目の評価

- いずれのワークも8割以上の参加者が「理解が深まった」と回答し、本会の学びを今後の業務に活かせる手ごたえを得られたと評価した。

グループワーク① : 93% (「非常に理解が深まった」35%+「やや理解が深まった」58%)
 グループワーク② : 88% (「非常に理解が深まった」33%+「やや理解が深まった」56%)
 ペアワーク : 88% (「非常に理解が深まった」28%+「やや理解が深まった」60%)
 グループワーク③ : 98% (「非常に理解が深まった」40%+「やや理解が深まった」58%)
 今後の業務への反映 : 98% (「非常に思う」42%+「思う」56%)

(人 / %、赤 = 最多、青 = 次点)

	非常に理解が深まった	やや理解が深まった	どちらでもない	あまり理解が深まらなかった	全く理解が深まらなかった
グループワーク①を経た、ACPに対する理解が深まった (n=43)	15 / 35%	25 / 58%	3 / 7%	0 / 0%	0 / 0%
グループワーク②を経た、ACPに対する理解が深まった (n=43)	14 / 33%	24 / 56%	5 / 12%	0 / 0%	0 / 0%
ペアワークを経た、ACPに対する理解が深まった (n=43)	12 / 28%	26 / 60%	4 / 9%	0 / 0%	1 / 2%
グループワーク③を経た、ACPに対する理解が深まった (n=43)	17 / 40%	25 / 58%	1 / 2%	0 / 0%	0 / 0%
今後の業務への反映 (n=43)	18 / 42%	24 / 56%	1 / 2%	0 / 0%	0 / 0%

※構成比は小数点以下第1位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

3 令和6年度第1回ACP勉強会 実践編 結果報告

【自由意見記載】

● スケジュールについて

- ワーク2は時間が足りなかった。行い方に迷った。
- ペアワーク時間が足りなかった。
- この内容なら、2回にわけてもよいのでは？
- ぜひもっと参加者が集まれるよう開催時間が日中に出来ると良いと思いました。
- 難しいとは思いますが、もう少し早い時間帯だと参加しやすいと思いました。
- 各ワークの時間が短かったなので、もう少しじっくり取り組みたかった。

● 参考になった点について

- とても得るものが大きい充実した研修会でした。
- 大変勉強になる研修でした。ありがとうございました。
- ACPは仕事だけでなく、私生活でも必要なものになっています。とても勉強になりました。
- 大変有意義な時間、ありがとうございました。

● 今後の参加意向について

- また参加したい。
- 初めての開催で、このような研修は初めての参加なのですが、自法人内では行われたことがなく、今のような形で継続されることを望みます。

4 次回以降について（次年度含む）

【第1回のアンケート結果を踏まえた次回実践編（令和7年3月9日）の開催について】

● 実践編の内容

研修内容については大きな不満はなかったものの、参加者やファシリテータより、各ワークの時間が短く、十分な掘り下げができなかったとの意見が多かった。

第1回は開催時間を2時間としていたが、30分延長し、各ワークにより多くの時間を割くことができるよう調整する。

【次年度以降のACP勉強会について】

● 基礎編

基本的に現在の内容公開を継続する。

● 実践編

第2回実践編のアンケート等の結果も確認し、方針を決定する。

5 今後のスケジュールについて

令和7年2月13日(木)	第2回専門職向けACP勉強会 実践編 受付締め切り
令和7年3月9日(日)	第2回専門職向けACP勉強会 実践編
令和7年3月中旬	第2回実施結果まとめ 令和7年度事業検討
令和7年3月24日(月)	令和6年度在宅療養推進協議会報告
令和7年3月末～	令和7年度ACP勉強会準備開始